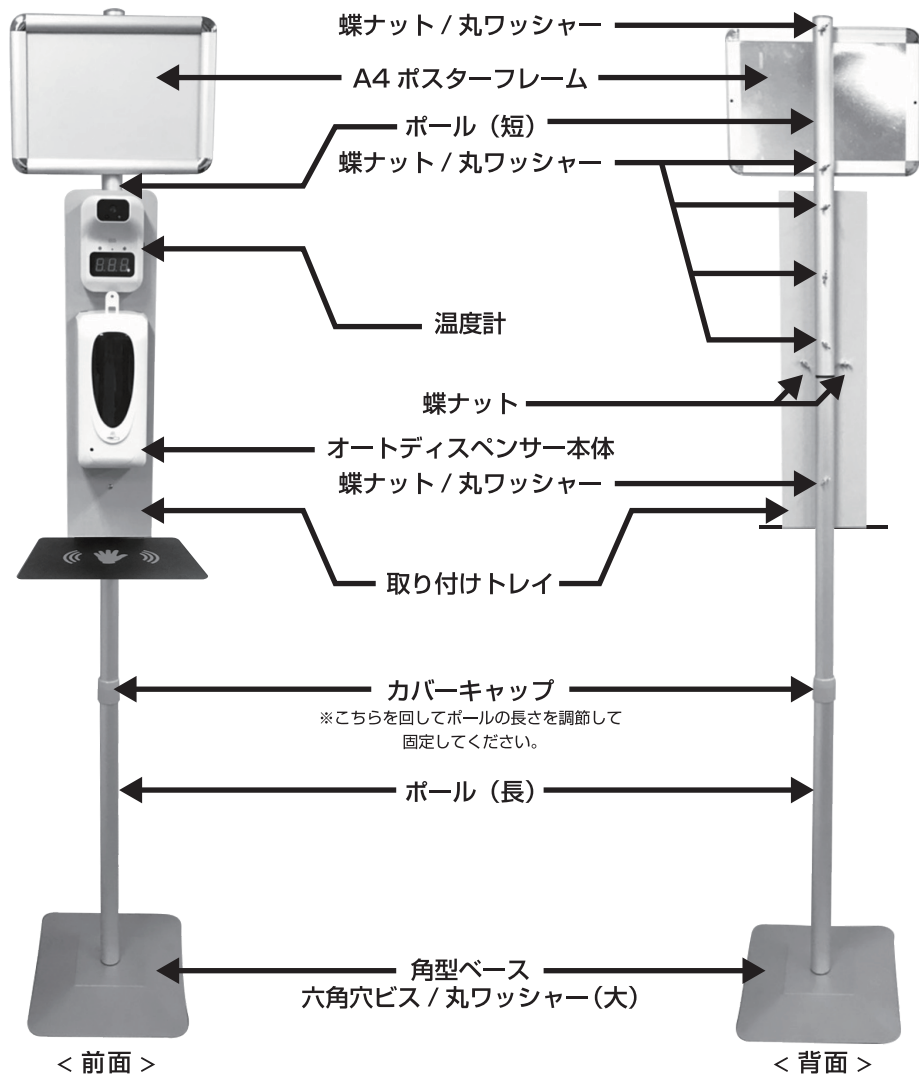


検温オートディスペンサースタンド 組立説明書

1 / 2



< 同梱物 >



ご注意

※取り付けトレイの受け皿が濡れている場合は拭いてください。また、受け皿の上に物を置かないでください。センサーが反応しない場合がございます。

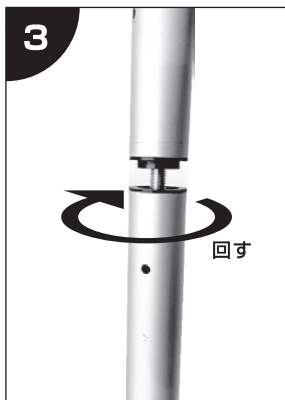
- 初めてご使用される場合は、正常に稼働するまでに10分ほどお時間がかかります。●消毒液を入れて初めてのご使用時はノズル部分に空気が残っているため、液体が噴霧されない場合がございます。その際は液体が出るまで、何度かセンサー下に手をかざしてください。
- 液体アルコールと単2電池4本および単3電池3本は別売りです。●オートディスペンサーは単2電池4本で約20,000回噴霧できます。●温度計は単3電池3本で約10,000回計測できます。●本製品は電池専用です。ACアダプターはご使用しないでください。USB差込口がございますが故障の原因になりますのでご使用しないでください。●本製品は液体専用機です。ジェルタイプ・フォームタイプのアルコールは使用できません。●入荷ロットの違いにより、オートディスペンサーの窓の形状が説明書のものとは変わる場合がございます。●ボールを調整することにより全長を1,600~1,800mmに調整できますが、調整後は必ずカバーキャップを締め、ボールを固定してください。●本製品は体温計(薬機法で規定)ではありません。医療機器ではありません。正しい体温の測定には、医療用の体温計をご利用ください。●室内にてご使用ください。強風の吹く場所、接地面が平らではない場所でのご使用は転倒、破損の原因となりますのでお避けください。●高温多湿な場所でのご使用は、本体の故障の原因となりますのでお避けください。



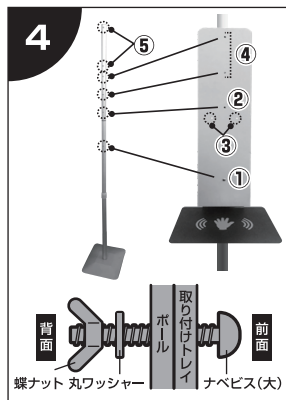
六角スパナで、角型ベースとポール(長)を六角穴ビスと丸ワッシャー(大)で固定します。



カバーキャップを回して高さを調節します。
※回しすぎると破損の恐れがありますのでご注意ください。



ポール(長)の上部にポール(短)を取り付けます。



ポールに、取り付けトレイを取り付けます。①の穴にナベビス(大)を前面から通し、ポールの後側から丸ワッシャー・蝶ナットで仮止めします。



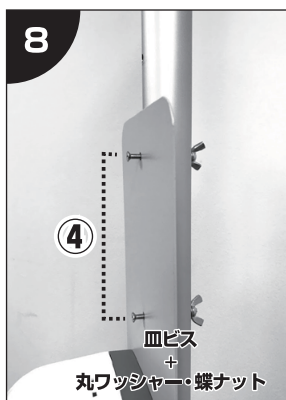
②の穴にナベビス(大)を前面から通し、取り付けトレイにオートディスペンサー本体を取り付けます。ポールの後側から丸ワッシャー・蝶ナットで仮止めします。



③の穴2ヶ所にナベビス(小)を前面から通し、取り付けトレイの後側から蝶ナットでしっかりと固定します。①②の蝶ナットもこの段階でしっかりと締めます。



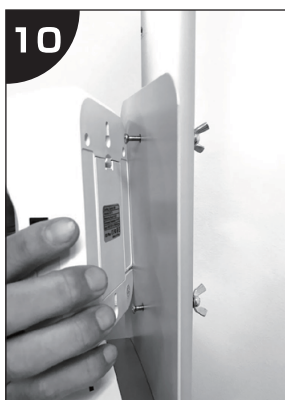
電池ボックスに単2電池4本とアルコール液をセットし、オートディスペンサー前側のフタを閉じてください。



④の箇所に温度計を引っ掛けられる様に、少し飛び出した状態に皿ビスを取り付けます。



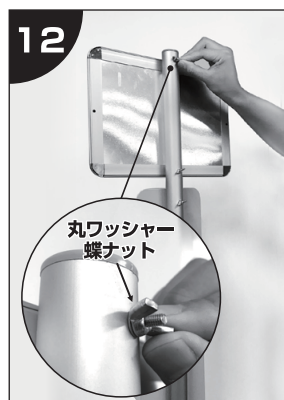
温度計に単3電池3本をセットし、フタを閉じます。



先程の皿ネジに温度計を引っ掛けた後に、ポールの後ろ側から蝶ナットをしっかりと締め固定します。



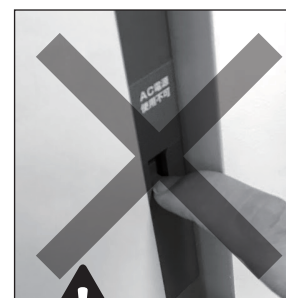
⑤の箇所に、A4ポスターフレームのフチとポールに前面からナベビス(大)を押し、取り付けます。



突き出た⑥のナベビス(大)を、ポールの後ろ側から丸ワッシャー・蝶ナットでしっかりと固定します。



オートディスペンサーの電源と、温度計側面のスイッチをONにします。



本製品は電池専用です。ACアダプターはご使用しないでください。USB差込口がございますが故障の原因になりますのでご使用しないでください。